

Flow Hive Honey on Tap

趣味の養蜂 新時代の幕開け

2018年12月9日

銀座ファームエイドフォーラム

宮崎 寛
(ひごもっこす)

本資料は講演資料のダイジェスト版です。
基資料データをそのままお出しすることはできませんが
質問にはお答えいたします。

miyazakih@cameo.plala.or.jp



目次

1 人類と養蜂

The Flow technology as a monument of apiculture

2 和蜂（ニホンミツバチ）適用成功の方程式

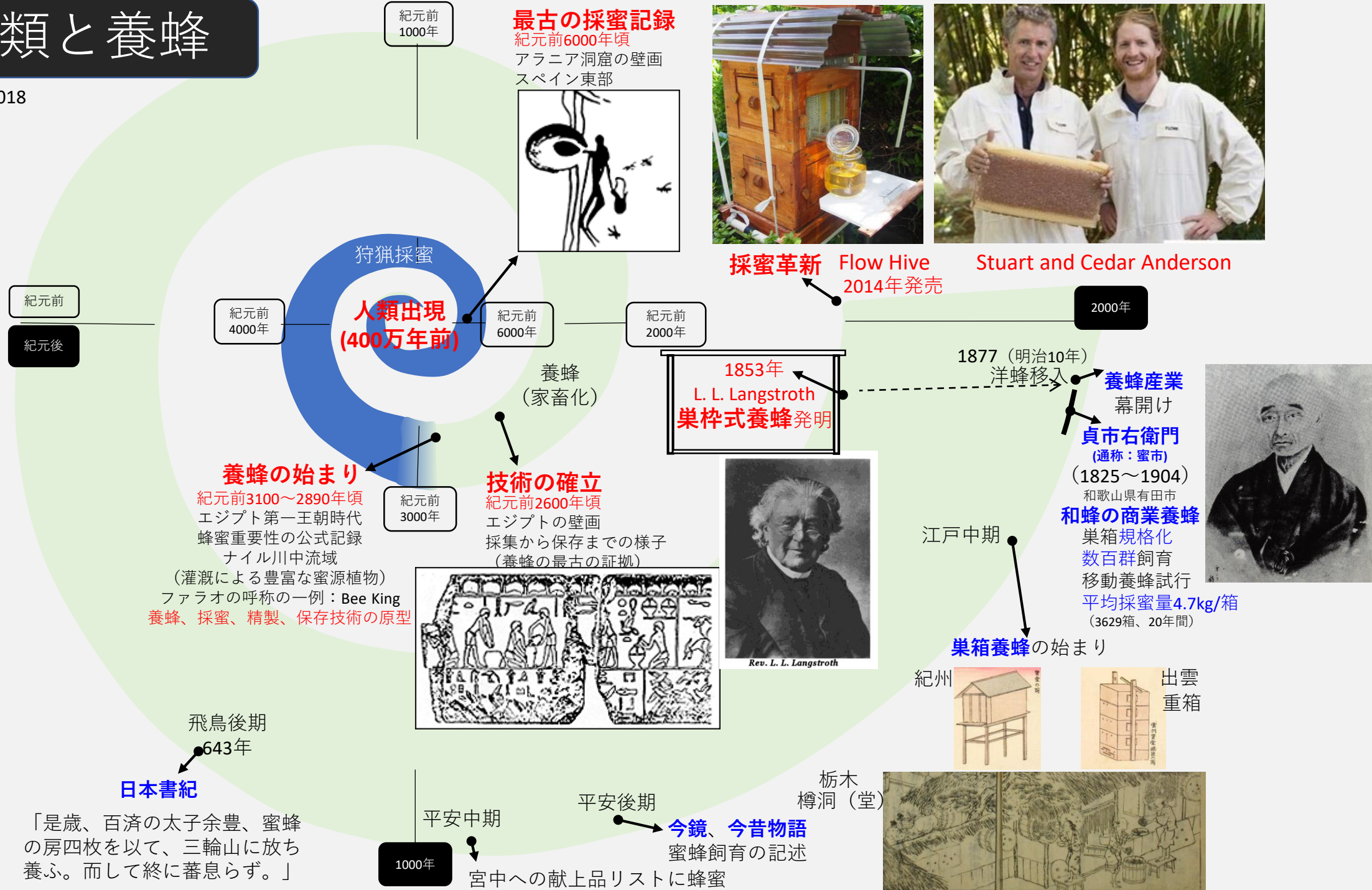
Golden rules for successful adaptation to *native Japanese Honey Bee (Apis cerana japonica) colonies*

3 Flow Hiveのメリット

Advantages of the Flow technology

1 人類と養蜂

©Hiroshi Miyazaki 2018



2 和蜂（ニホンミツバチ）適用成功の方程式



- 1) 洋蜂（セイヨウミツバチ）仕様だから・ ??? と心配には及びません
- 2) 搾乳機と捉えましょう
- 3) 元気な母群を使用します（育てる）
- 4) 育児圏確立し貯蜜拡充が必要な状況下で装着（Flow Super継箱）します
- 5) 隔王板は必要ありません
- 6) 継箱した後の分蜂は阻止します
- 7) ニホンミツバチに特有の禁じ手があります
- 8) 継箱のタイムリミットは6月中旬（私の界限）です
- 9) 将来に向かっては蜜源の涵養が喫緊の課題です

1) 洋蜂仕様だから・???と心配には及びません

Flow Frame との相性に洋蜂と和蜂とに有意差は認められません

蜜房諸元も洋蜂べったりではありません



ヤドカリ気質あり
↓
あるものは利用します

	Flow Frame	洋蜂	和蜂
蜜房六角サイズ	5.8	5.8	5.0
奥行			
傾斜		混在	
六角の向き		混在 支配的	
材質	プラスチック	洋蜜蝋	和蜜蝋
ビー・スペース	Frame間スペース 約14mm	注1) 約14mm	約10mm

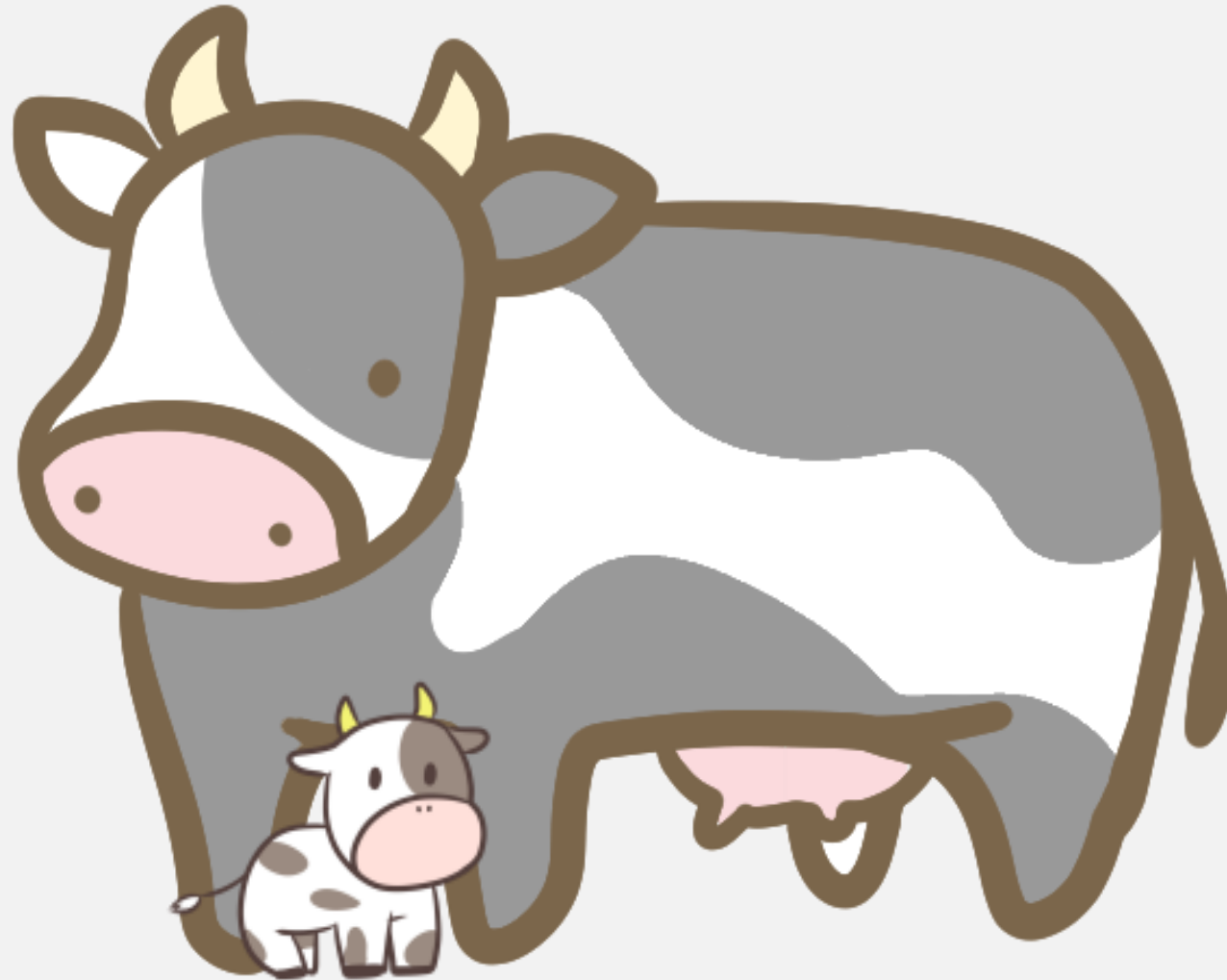
注1) 市販巣枠寸法からの推定値

2) 搾乳機と捉えましょう



お乳を出す牛を育てるのが先決です

お乳を出す牛に装着します



3) 元気な母群（強勢群）を使用します（育てる）

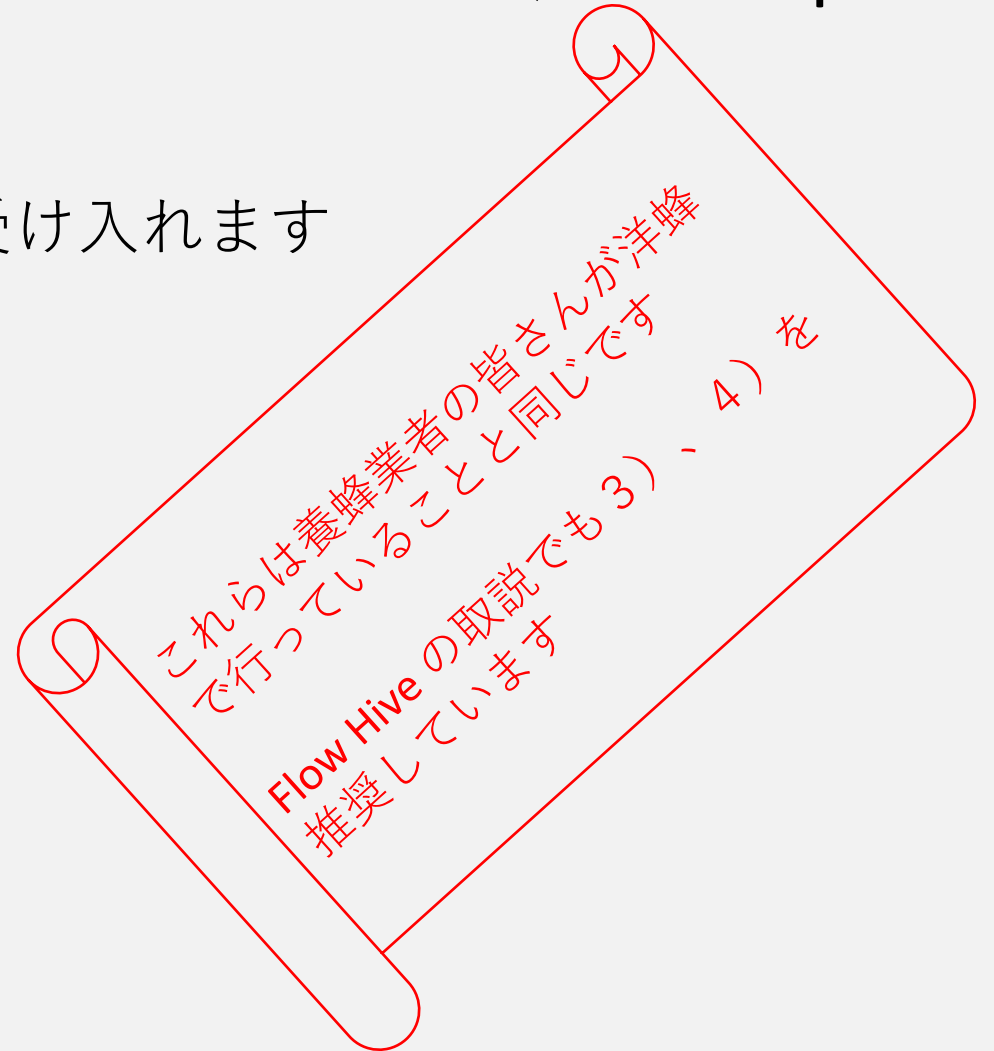
4) 育児圏確立し貯蜜拡充が必要な^{タイミング}状況下で装着（Flow Super継箱）します

蜜房需要のある状況下では、Flow Frameを受け入れます

蜂児を見捨てては逃げません

育児圏をあちこちに作ることはしません

5) 隔王板は必要ありません

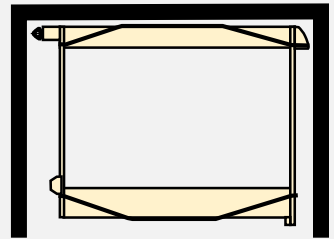
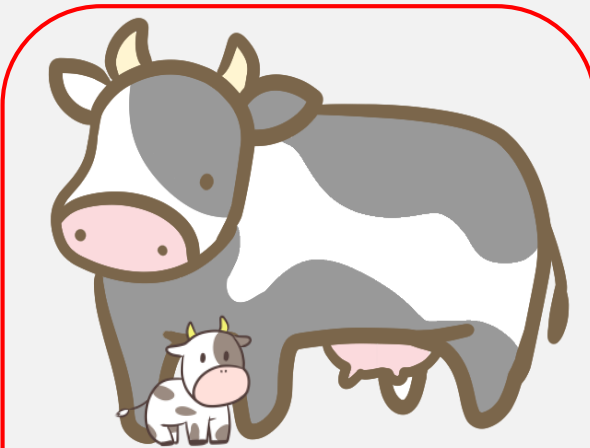


Overwintered health colony

越冬明けの健全群 (第一分蜂後でも可)

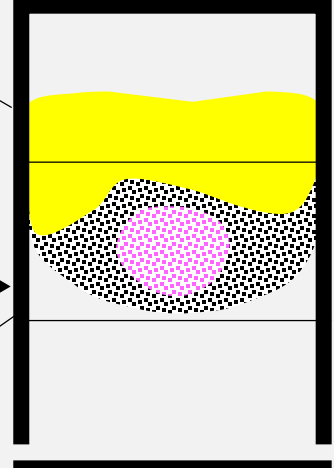
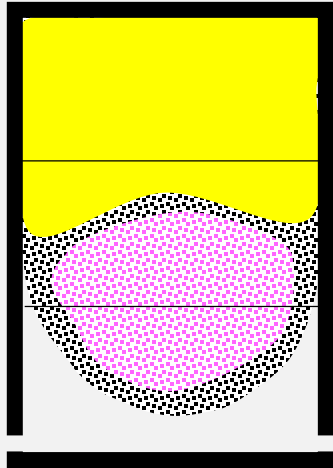
- 女王が保証されている
- 春の流蜜期をフルに使える
- 逃亡の心配がない
- 継箱後の分蜂は阻止する

重箱の最上段をJHB-Flow Superと挿げ替える

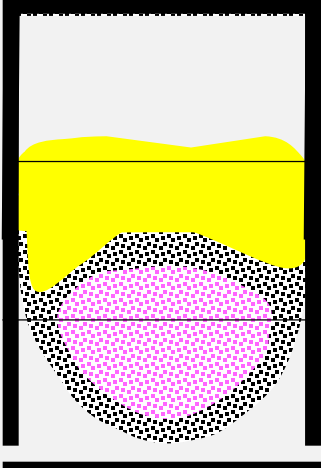


巣脾飽和

越冬

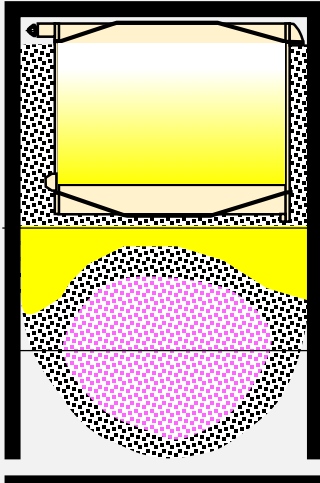
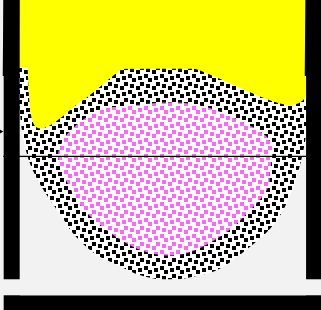


分蜂準備



Remove queen cells

王台撤去



Fall

Winter

Early spring

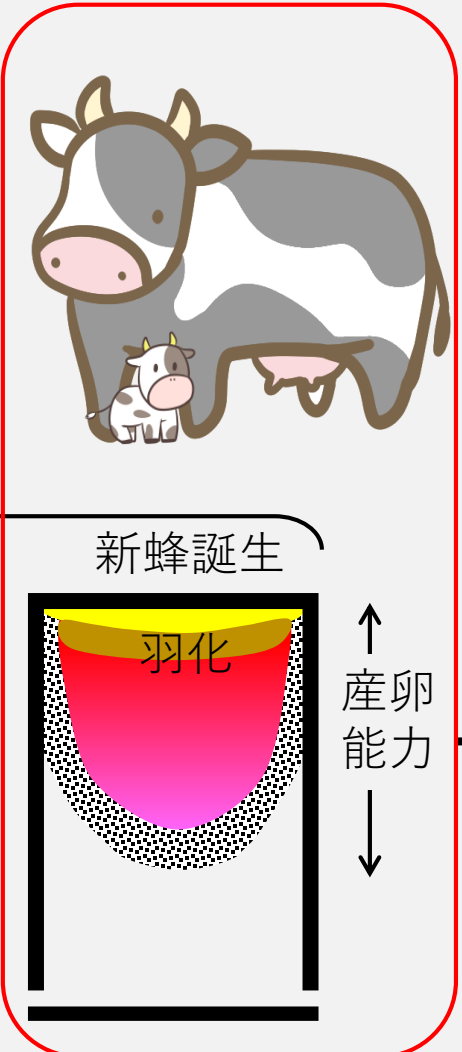
Late spring

捕獲した第一分蜂群

女王が交尾済みである

手勢が多い

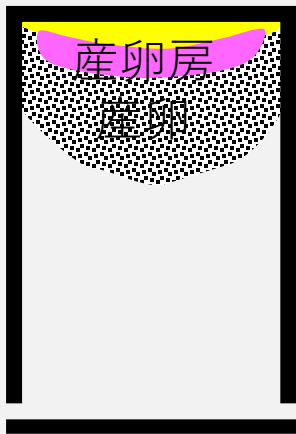
春の流蜜期が十分残っている



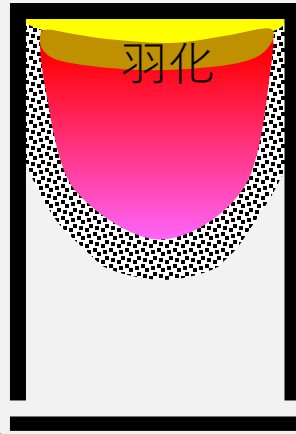
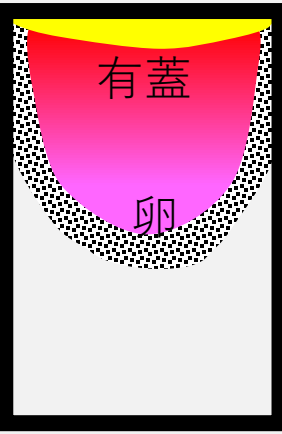
養生

育児圏確立

新蜂誕生

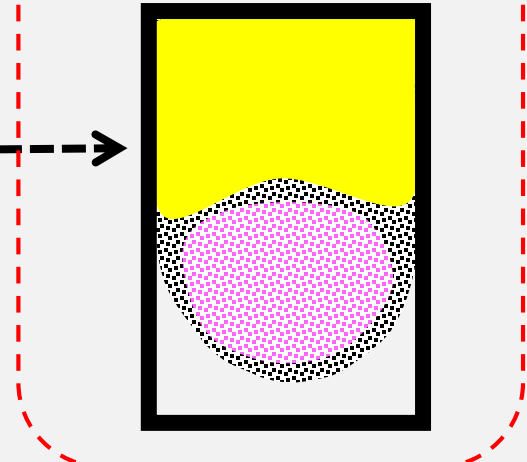


→



↑ 産卵能力 ↓

夏分蜂しそうな強勢群



第一継箱タイミング

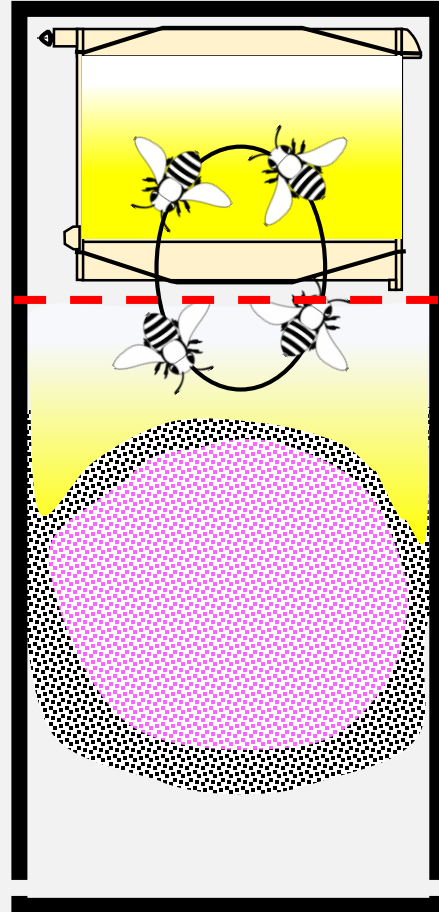
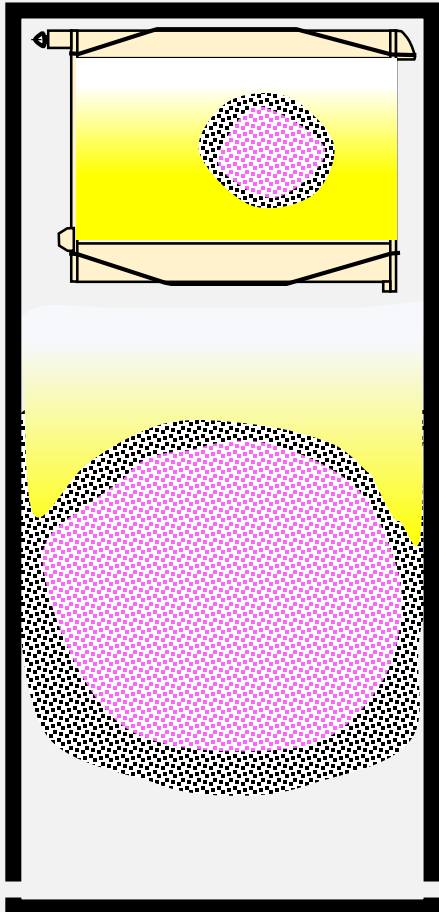
第二継箱タイミング
(秋の蜜源が十分ある場合)

5) 隔王板は必要ありません

飛び地に育
児圏は作り
ません

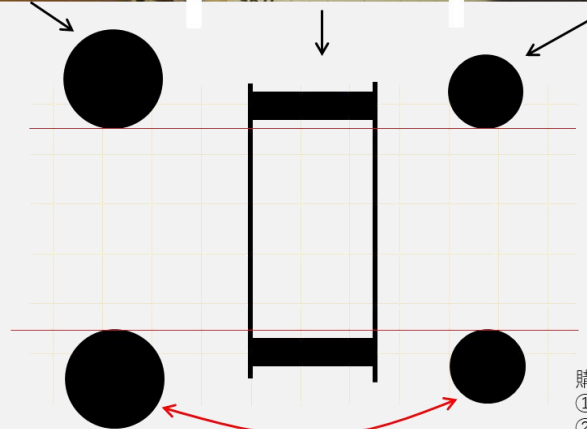
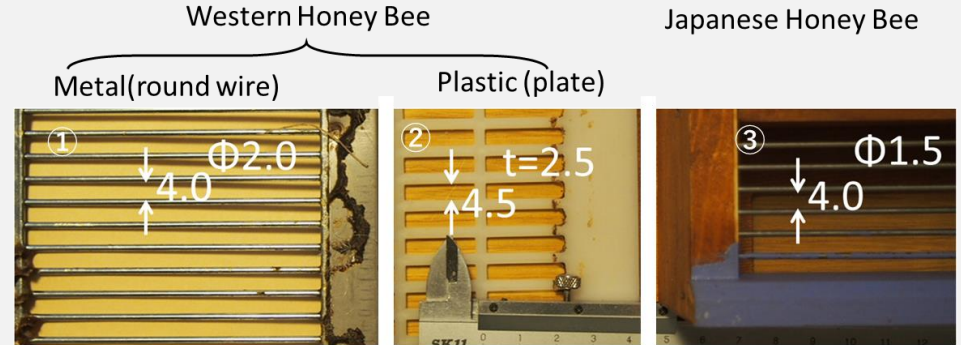
隔王板は貯蜜荷役
作業能率を著しく
阻害します

機能（女王隔離）も
ファジーさが残る



Close look at the mesh of queen excluders commercially available

H. Miyazaki
Dec. 12, 2017

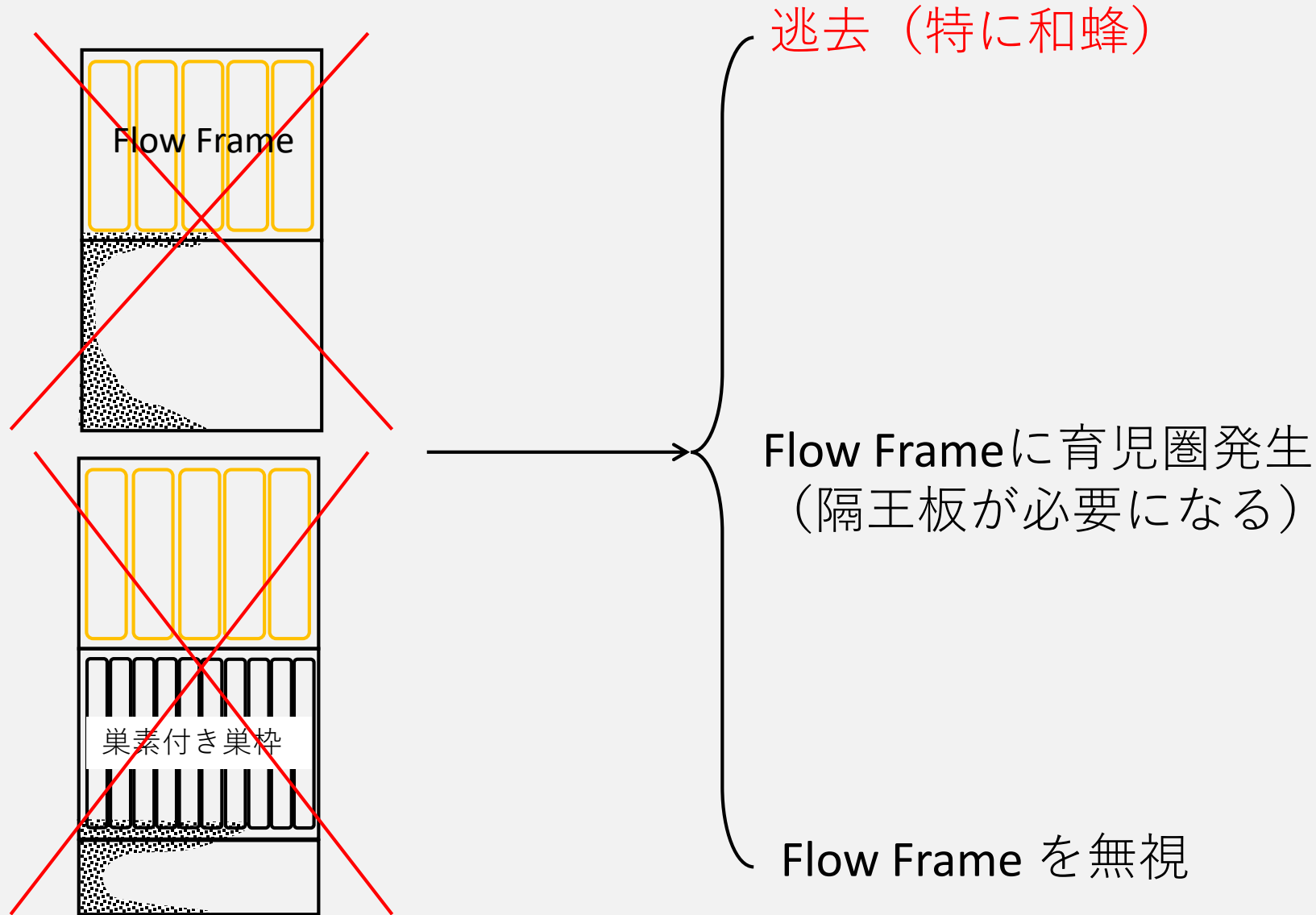


Compatible !

- 購入先
 ①：倭養蜂場
 ②：Flow Hive 社
 ③：京都ニホンミツバチ週末養蜂会

7) 和蜂に特有の禁じ手があります

Flow Hiveにいきなり分蜂捕獲群を投入するとトラブル発生します



No full turn key system
急いでは事を仕損じる



急がば回れ

全面巣礎（巣脾）付き巣枠巣箱への捕獲群の収容も禁止手です

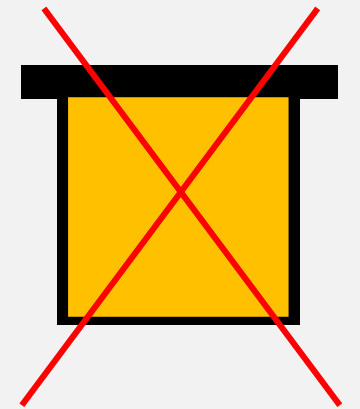
100%逃去すると思ってください

重箱

巣枠

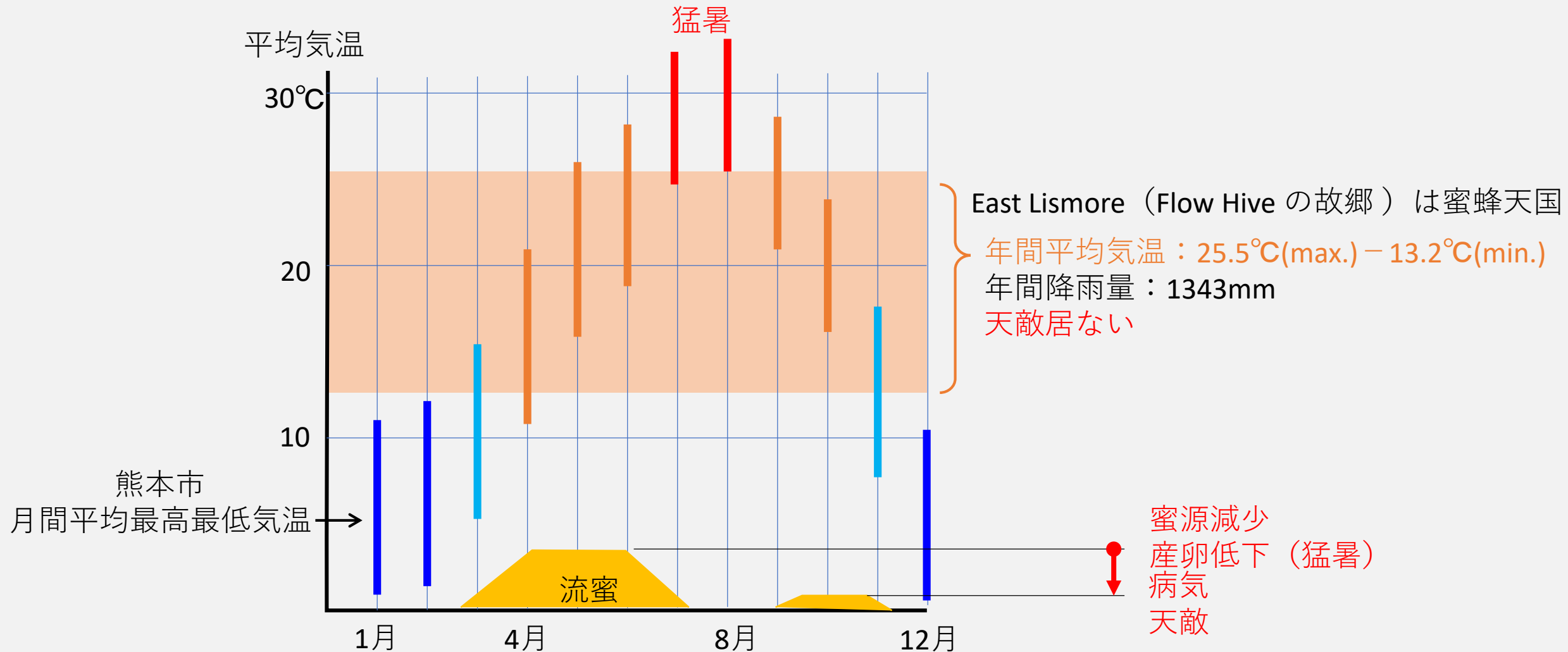
簀子天板
平板

簀子天板
トッパー付き

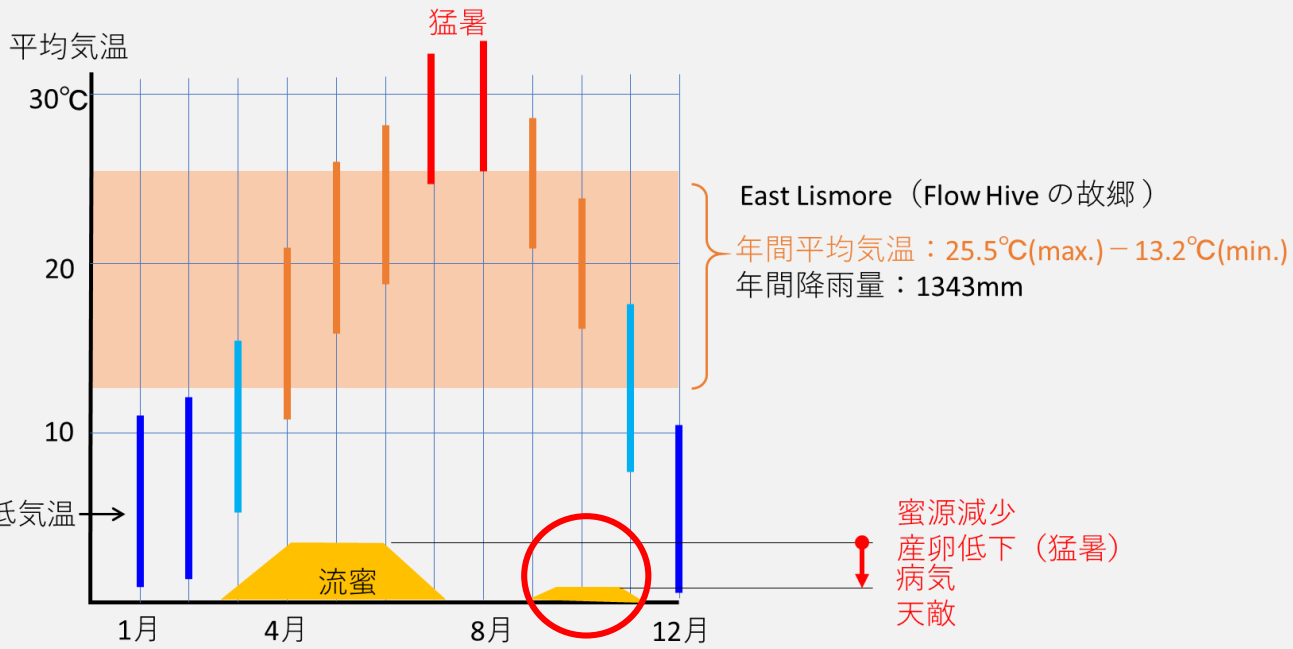


8) 継箱のタイムリミットは6月中旬（私の界限）です

7月以降は貯蜜は停滞または取り崩されます（九州）



9) 将来に向かっては夏以降の蜜源の涵養が喫緊の課題です 秋の蜜源植物の植栽を増やしましょう



樹木

野草 毎年自生するもの
雑草に負けないもの
雑草抑制になるもの

場所: 家庭 花壇
庭木
生垣

公園

土手

荒地 (耕作放棄地)

3 Flow Hiveのメリット

- Win-Win (人にも蜂にも優しい) 採蜜

蜜蜂にとってのうれしさ

巣を壊されるストレスに
曝されない

採蜜作業巻き添え死が
ない (働き蜂、女王)

群れの状況 (群勢、蜜
源環境) に応じた採蜜
をしてもらえる
(採り過ぎ防止)

採蜜に起因する逃去、消滅
がない

保護、保全
に寄与する

人にとってのうれしさ

← 実証された効果 → ← 期待できる効果 →

安全
刺されるリスクがない
(面布も燻煙も要らない)

高品質
蜜房から直接瓶詰め
↓
新鮮 (oxidation free)
純粋 (contamination free)

High-end extra virgin honey
Sugar content: 79
運用次第で単花蜜も

省力・時短
省資金
採蜜手間：数日
↓
30分
採蜜器材不要
(遠心分離機
圧搾器など)

コロナー状態制御
収量倍増
夏分蜂抑制
無駄巣抑制
防疫
アカリンドニ
スムシ

防疫

- アカリンダニの群内感染が減る（可能性）

外勤活発→平均寿命短い→群内感染リスクが下がる

||

感染蜂気管内で孵化、成長、交尾して新宿主を求めて出てくるアカリンダニ♀の数が少なくなる

- スムシが湧き（繁殖し）にくい

採蜜後のFlow Frame 6枚をそのまま8月～4月の間ポリ箱で室内保管したがスムシが湧かなかった

樹脂巣枠（樹脂巣礎、樹脂巢）は齧れない→侵入トンネルが掘れない
Flow Frame 部には花粉がない→成長できない（日齢が進まない）



ご清聴有難うございました
Thank you for your attention.